

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホーム花水木

作成日: 平成30年 4月28日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33 (12)	今後に向けて終末期の支援や重度化した場合の対応についての取組みや看取りの指針をさくせいすることで、お客様、家族、職員が安心できる体制作りをしていく必要がある。	看取りの体制作りを行っていく。 ・看取りの指針 ・看取りの勉強会を実施	看取りの体制作りとして ①法人内GH連絡会にてGH看取りの指針作成と周知を進めて行く。 ②法人内の他GHの看取り事例を基に看取りについての勉強会を年2回(上期、下期各1回)行う。	12ヶ月
2	35 (13)	職員間にて、非常時用の備蓄品の在庫内容の掌握が出来ていない。職員間の災害対策の共有認識を高める必要がある。	備蓄品等を定期的にチェックし、職員間で在庫内容を把握し、災害対策の共有認識を高める。	毎月の部署会議前に、火災受信盤のシュミレーション実施後、チェックリストを活用し、防災備蓄品の在庫内容と賞味期限の確認を実施する。会後に出席できなかった職員のため、会議録に残し周知を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月